

# 会議報告書

令和3年8月25日

部 会	記念事業部会	部会長	石嶋政博
-----	--------	-----	------

## (1) 概要

議 題	高校生の WS を活かす家庭経営室への物品購入について（ルーツ活動の概要報告）
日 時	令和3年8月2日 午後7時30分～午後9時10分
場 所	峰山高校同窓会事務室（峰山高校校舎内）
出席者	石嶋・田崎・安達・本城・森・今田事務局長

## (2) 会議内容

実行委員会各部会活動及びスケジュール資料説明  
・募金状況報告及び部会活動報告はラインにて資料送付につき省略（募金部会の同窓生への第2回募金案内の8月実施は先送りし、現在企業寄付要請活動を実施）  
ROOTS活動（生徒WS）の報告  
・会議資料にROOTS活動報告（6/4・6/22・7/14・7/21）と生徒のアイデア設計図等を配布報告  
・7/14の報告書において、物品購入は「製造責任」が担保されることが求められることから、ROOTS活動の中で大垣設計士の関われる範疇が無いことになり、7/21で生徒のアイデア設計図発表会でWSを終了した。  
・記念事業部会としては大垣設計士の関与が得られなくなったが、生徒からのアンケート調査及びWS活動の積み上げられた成果を活かす事業展開を協議する方向について意見交換及び協議

## (3) 意見交換内容

「峰高エリア100」への物品購入について（備品購入の手法及び購入総額の想定）意見交換  
※整備事業について、ROOTS関係者と松下事務長との協議内容について質問  
＜回答報告＞  
・5/11に松下事務長との面談協議で寄付行為として改修工事（修繕・壁・天井や床）は府下統一して承認していない（エアコン・照明器具、机・椅子などできるだけ物品の寄付は承認可能）  
・府教委担当との口頭での事前協議であるが内装改修には承認の可能性はない  
・府教育委員会と事前調整後正式な寄付承認申請手続きが必要  
・さらに6/25の松下事務長とROOTSスタッフ（大垣設計士同席）との面談協議で物品には「製造責任」が担保されていることが求められることが判明  
・生徒WS（ROOTS活動）で内装改修を想定した生徒とのWS活動をスタートしたが不承認となり物品にも製造者責任の担保が問われることから7/22のWS（生徒のアイデア設計図発表会）で終了した。  
※府立高校側の寄付承認の内容に関する意見交換  
・生徒のことを考えた整備工事が叶わないのであれば寄付は現金でしたらいいのでは  
・物品の寄付を行っても学校側で家庭経営室の利用等に自由度が無いのでは  
・生徒のアイデア設計図の展開で生徒の思いが叶えられるものが無いのでは  
＜回答協議＞  
・生徒が100周年事業にここまで関わって積み上げたことを大事にしていきたい  
・在校生の活動が100周年事業の一つとなったと考えるし記念誌などに残したい  
・学校側の運営に関しては、生徒の学校生活を規定している「生徒手帳」が基本となるようだ  
・エアコンや照明改修は同窓会事業とすることは考えられない  
・会議の参加者が少なくラインの意見交換や資料添付では意図が伝わらない  
・記念事業部会として学校側の態度を聞く限り「家庭経営室」の整備事業は白紙にすべきでは  
・実行委員会では「整備事業」は方向性確認が完了しているので部会長会議など手続きが必要  
・事業部会として、現状で白紙とする方向は考えていない  
・生徒WSのアイデア設計図や生徒意見を可能な限り活かす手法を協議したい  
※部会長からの方向性提案（備品購入の手法について）  
・部会長として、整備事業に生徒の意見を聞くためにROOTS活動と協働してきたことを大事にし

て可能な限り活かす手法で記念事業を進めていきたい

- ・部会長として、部会開催の工夫をするが部会参加の意欲が見られない部員も散見される事業部会の機能低下などの責任は感じている。しかし、今日まで積み上げた検討や協議した成果を白紙にするのであれば部会長は辞任させていただく。

- ・家庭経営室への備品購入寄付を前提に事業部会で協議してきた内容を田崎君がコンセプトとしてまとめてくれたのでこの趣旨を学校へ伝えて運営をお願いすることも必要。

- ・現状で学校側の家庭経営室（仮称峰高エリア 100）の運営については明確になっていない

- ・事前に田崎君が整備内容を参考とすべく「コクヨ(株)のカタログ」を送付してもらっており事例などが紹介されているのでメーカーから教室の利活用展開の絵を描いてもらおうと考えている

- ・カタログで「アクティブラーニングスペースの物品購入」を前提にコクヨ(株)へ打診を行いたい

<意見交換>

- ・やはり学校側が生徒のための利活用を展開しない可能性があるのでは現金若しくは 100 周年記念碑の寄付で良いのでは

- ・学校として教室の利活用の変更などは了解されていないのか

- ・購入する備品はカタログがあるのでそこから購入リストを作成すれば良いのでは

- ・エアコンの設置は最低でも 300 万円ほどかかるとのことなら、簡易で据え置き冷房機が 1 台 12 万円ほどであるようなので参考にしても良いのでは

- ・記念事業として学校側の意向との調整が必要と考えるしそもそも 100 周年事業の展開に学校側を代表するなどの立場で先生に参加いただくことも検討されている

- ・学校や様々な調整に部長と田崎君が携わっていただいているが、部会員としての参加があっても良いのでは

- ・残念ながら、コロナ禍もあり 3 月以降の WS 関連でライン案内をするが参加者は本城さんのみの参加にとどまってきた

- ・実行員会の部会長会議の開催日程は現段階では未定であるが、現段階での記念事業の方向性について報告をいただくこととしたい

<意見交換協議の結果>

部会長の方向性提案のあった、コクヨ(株)へ打診を行うことについて参加部会員の承認を得る

学校や関係機関との調整について部長と田崎君へ一定任せることも未確認ではあるが承認

※今後の日程について

- ・次回の部会開催について、9/1（水）とする原案承認を得る

（４）備考 田崎君とコクヨ(株)のカタログに添付られた名刺を基にコクヨ(株)への打診を近日中に部長からしてみる事となる